

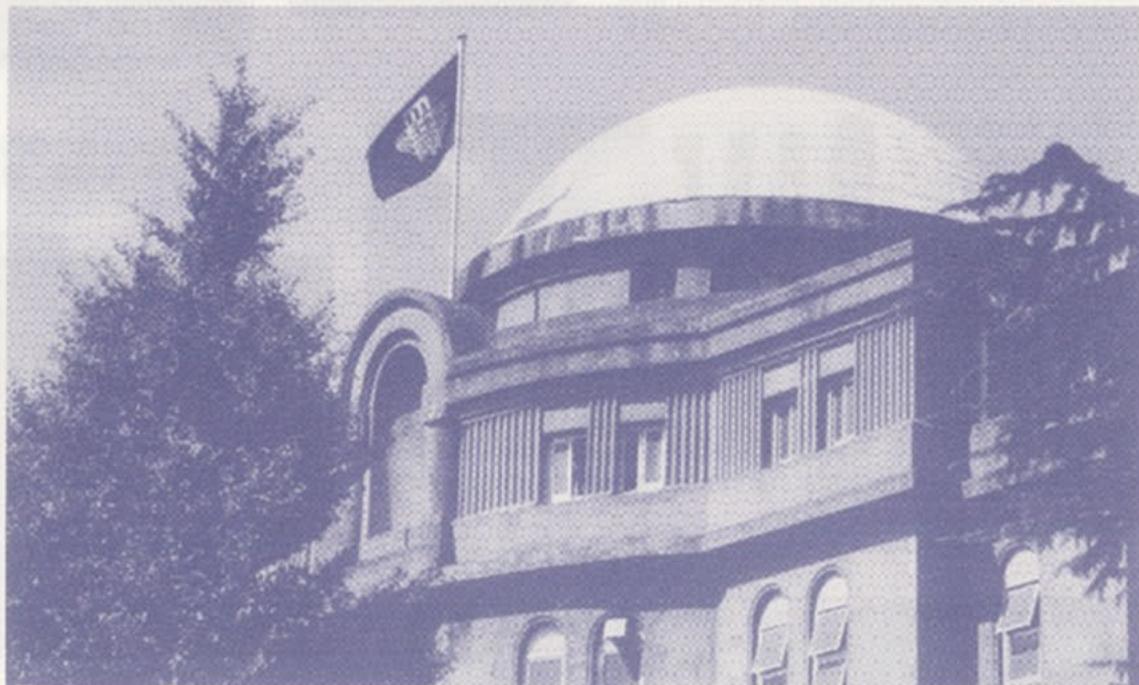


明治大学校友会 福岡支部だより

2001年8月

● 8号 ●

明治大学校友会福岡支部事務局／〒810-0004 福岡市中央区渡辺通4-1-2 セントラルホテルフクオカ内 TEL092-712-1212



駿河台校舎の旧記念館（古賀愛人支部長提供）

○大学に関する思い出の写真などがありましたらぜひ提供下さい。



韓国の校友との記念スナップ（6月9日、於：韓国同窓会定期総会）

福岡支部新年交礼会

1月23日セントラルホテルフクオカで福岡支部新年交礼会を開催した。本年は大学創立120周年に当り、西日本新聞に交礼会の告知広告を掲載したためか、校友からの問い合わせも多く、10名の新人をはじめ120名の出席者があった。懇親会に先立ち元新日鐵釜石ラグビー部監督の森重隆氏が、ラグビーを通じた教育論を熱く語る記念講演を催した。テーブル着席形式で、同学年又は近い学年同士が座る様にした為に、学生時代の思い出等で話しがつきず大いに盛り上がった懇親の場となった。また、古賀支部長の格別のはからいで、演歌歌手に登場いただき華やかな交礼会となった。恒例の新人自己紹介や抽選会の後、全員で肩を組合いで校歌を高らかに齊唱しお開きとした。

参院選に当選した松山政司氏（現在明大在学中）も挨拶。



▲乾杯の音頭をとる緒方豊吉福岡県連合支部長

新入会員紹介▼



抽選会のひとコマ。▶



▲演歌歌手と幼なじみという岡部恭東校友（平成3年卒）による花束贈呈。



▲同学年の方と学生時代の話に花が咲いた様です。

勲二等を祝して贈られた花束を手に
▼挨拶する古賀愛人福岡支部長



記念講演会で熱っぽく語る
森重隆氏▼



横浜着任を前に、徐・福岡韓国
総領事（当時）も出席。壇上で
挨拶した。▼





◀ 昭和30年代卒のテーブル。



◀ 昭和52年～58年卒のテーブル。



◀ 声高らかに校歌を齊唱する校友。

酒類業務用卸・免税品輸出入卸

フジマツ株式会社

常務取締役 中島達夫

(S.30年政経学部卒業)

〒812-0051

福岡市東区箱崎ふ頭5-8-6

TEL 092-633-4141

FAX 092-632-4145

活魚料理 食事処

杉庵

代表取締役社長 上杉鷹雄

(昭和34年・商学部卒)

福岡市東区松島3-16-11

TEL 611-7284

ダイニッカ株式会社

九州地区福岡支店

取締役地区長 兼支店長 内田紀生

(昭和40年・法学部卒)

〒813-0062

福岡市東区松島3-3-5

TEL (092) 621-1631(代)

FAX (092) 621-1635

平成13年度明治大学校友会代議員総会

平成13年5月26日に大学会館で全国支部長会が行なわれ、翌日、リバティータワーにおいて代議員総会が行なわれた。

支部長会には古賀支部長と矢谷校友が出席した。会議の席上、古賀支部長が歎二等を受勲された事が披露された。

代議員総会には、福岡支部から古賀支部長・林副支部長・荻原総務委員長・上杉広報委員長・生田事業委員長、小倉支部から清末支部長、八幡支部から末松幹事長、大牟田支部から光山幹事・瀬崎幹事が出席された。役員の一部改選があり小倉支部の清末支部長が校友会本部副会長に選任された。

学校からの報告の中で、120周年記念募金事業は、2002年3月31日で終了するが、現在85億円の応募があり、目標の100億まで後15億となったので、最後の協力のお願いがあった。ちなみに募金額で、福岡県は全国6位だった。

上杉氏が、応援団として校歌齊唱の音頭をとられた。23階に席を移した懇親会の場では今年9月15日に全国大会を開催する石川県支部の方々や、来年10月全国校友大会を開催される、大阪県支部の方々と懇親の輪を広げた。また、学校から知的資産センターに理解と協力をお願いしたいとの申し出があった。



韓国総領事

元駐福岡韓国総領事・徐賢燮氏著「日韓あわせ鏡」

出版記念パーティーに招かれて

去る3月23日、西日本新聞社主催で「日韓あわせ鏡」出版記念会が福岡国際ホールで開催されました。

当日は、麻生・福岡県知事、山崎・福岡市長、後藤・福岡商工会議所会頭、杉岡・九州大学総長、石井・九州旅客鉄道会長ら、福岡の政財界、民間有識者が多数参加。韓国からは奥様はもちろん、同書の挿絵に協力されたお嬢様も来日して記念会に参加されるなど、賑々しく韓日友好のパーティーが開催されました。

同書は昨年秋、2カ月にわたって西日本新聞に連載された内容がまとめられたもので、読者からの強い要望で出版された次第です。私たちの知らない韓国の文化、日本の文化をリアルに、ユーモラスに紹介されており、大変よい勉強をさせていただきました。

来年の韓日サッカーワールドカップ開催を成功させるためにもぜひ、ご一読いただきたいものです。

昭和30年商学部卒 長谷川敏夫

【徐賢燮氏のご紹介】

1975年、韓国建国大学政治外交科卒後、韓国外務省に入省。在日韓国大使館勤務時代に明治大学大学院に学び、法学博士号を取得。外国勤務はケニア、ロシア参事官、パプアニューギニア大使を歴任。1998年5月より駐福岡韓国総領事、2001年2月より駐横浜総領事としてご活躍中。韓国内では知日派として知られ、著書も「日本の底力」「日本人とエロス」「日韓曇りのち晴れ」など、多数。

◆お礼の手紙◆

外交官に与えられた一つの戒めに、「自分の勤務地にあまりに嵌まるべからず」というものがあります。

このような心得にも拘らず、九州での2年9ヶ月間の在任中、知らず知らずのうちに九州の土地柄や人柄にすっかり嵌まってしまったのです。

この様になってしまったのには様々な要因があると思いますが、九州地域の明治大学の先輩たちのご支援や友情のお陰ではないかと感じます。忘れ難い思い出が出来ました。

新しい任地の横浜でも明治大学同門の皆様にお世話になっております。

明宅会

しみず住宅(有)

代表取締役 清水保一

(昭和34年・法学部卒)

福岡市南区大楠1丁目28-19
TEL (092) 531-3746
FAX (092) 526-1022

明宅会

イースタン産業(株)

代表取締役 野口順四郎

(昭和41年・法学部卒)

福岡市東区多の津4丁目8-1
TEL (092) 611-4423
FAX (092) 611-4572

明宅会

名陵建設(株)

代表取締役 末永充彦

(昭和43年・法学部卒)

糟屋郡志免町桜丘2-8-4
TEL (092) 935-1952
FAX (092) 935-8267
<http://www.afrec.co.jp/>

九州明建会総会開催

6月2日（土）に今年で20回目となる、九州明建会総会が開催されました。

工学部建築学科の卒業生の会「明建会」は全国組織の会です。しかし、毎年総会を開催しているのは九州の明建会だけのようです。昨年暮、亡くなられた初代会長の山崎精一氏や数人の方々によって20年前にここ福岡に九州明建会が誕生し、もう20年となりました。今年は記念の会となりますので、恩師で、元理工学部長の狩野名誉教授をお招きし、又福岡の校友会の方々にもご参加を戴き、賑やかに行いました。ちなみに、明建会は毎年6月初旬に開催しています。皆様のご参加を心よりお待ちしております。建築科ご卒業でまだ明建会に入られていない方はぜひ事務局にご連絡下さい。建築学科以外の方も特別会員として歓迎しております。合わせて事務局にご参加のご一報をお寄せください。

事務局：善 勉治



▲狩野名誉教授の記念講座。



▲特別会員を交えての懇親会。



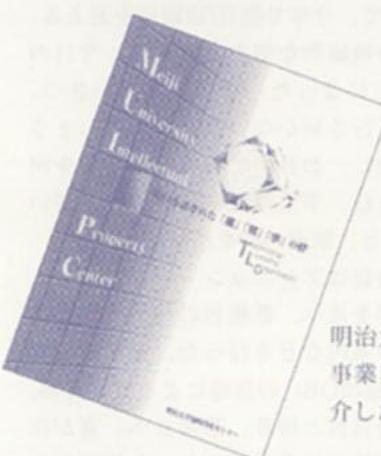
福岡県父母会総会

福岡県父母会総会が6月6日、博多駅前ステーションプラザで開催され、懇親会に招待を受けた緒方豊吉福岡県連合支部長、荻原弘章総務委員長、上杉鷹雄広報組織委員長らが出席した。大学から鈴木義夫商学部教授をはじめ教職員10数名が出席された。緒方支部長のご挨拶を楽しみにされている父母の方も多く、今年もユーモアを交えた中に、大学と父母会と校友会の一体感の必要性を話された。荻原委員長の乾杯で懇親会は始まり、父母の方々や大学が和と交流を深めた。なお、今年の父母会会长は藤田孝治氏が再任された。最後は上杉委員長の指導で校歌と一緒に歌い散会した。

知的資産センターの会員募集説明会

昨年10月に設立された「明治大学知的資産センター」の事業目的やサービス内容をPRしようと今年6月、同センターの呼びかけで九州地区の各支部支部長や役員との懇談会が福岡市で開かれた。

同センターは、大学が所有する技術特許やビジネスモデルなどを民間企業に開放することで、新規事業の立ち上げなどを支援しようという会員制機関。ライセンスした技術やアイデアを事業化すると、その収入の一部をロイヤリティとして大学に還元する仕組み。ほかに、受託研究や共同研究、コンサルティングといった提携メニューも。会員特典としては、講演会・セミナーへの無料招待や技術・経営コンサルティング、特許・研究シーズ集の送付などが受けられる。年会費は一口3万円。「当センターでは知的資産を卒業生のために役立てていくための活動をしていく。多くの卒業生に当センターをPRしていただき、入会を呼びかけて欲しい」（山元洋センター長）



明治大学知的資産センターの事業目的やサービス内容を紹介したPRパンフレット。

○お問い合わせは

明治大学知的資産センターTEL03-3296-4283まで。

韓国同窓会訪問団同行記

広報委員 齊藤博文（平成元年文学部史学地理学科卒）

韓国校友との交流で、韓国がグッと身近に。

02年の日韓サッカー・ワールドカップを前に、俄に盛り上がる日韓交流。だが、福岡の校友会では13年前の「全国校友福岡大会」に韓国同窓会から校友が参加したことを機に、親善交流をスタート。毎年、福岡の校友有志が韓国同窓会の定期総会に出席したり、韓国校友と福岡で合流して全国校友大会に出席するといった交流を続けている。今回は6月9日の韓国同窓会定期総会の開催に合わせ、15名の校友とご家族の計17名が2泊3日の日程で韓国同窓会訪問の旅に出かけた。

出発当日、福岡国際空港で韓国同窓会訪問団を結成。団長に清末義明治大学校友会副会長・小倉支部支部長を推挙。交流の成功を祈念して乾杯すると、KE782便で一路、仁川国際空港へ。空港で韓国同窓会の朴文洙校友と金振守校友（青年部副会長）の心温まる出迎えを受ける。定期総会会場の中華料理店・萬里長城には「歓迎 名門 大明治大学同窓会」の垂れ幕。韓国校友の中には、国会議員や大学長といった要職にある方々も多く、文字通り名門として明大の韓国内の評価は高い。校友も母校に大変な誇りをもっているときく。



定期総会は2時すぎに開会。会場には日韓の校友合わせて約80名が参列。開会宣言、国民儀礼、来賓紹介に続く開会の辞で、朴景和会長が「1948年に韓国同窓会を創立したものの、6・25韓国動乱が勃発し、同窓会が機能を中止した。その後、当時の大法院長・金炳魯先生が会長になり同窓会を再稼働して、今年で創立53周年を迎える。歴代会長と委員の方々の積極的努力と協力で、今日の長足の発展を遂げることになった」と、あいさつ。続いて、吳錚根顧問が「行き届かない点も多いでしょうが、気楽な雰囲気を醸成し、お互いに校友として胸を開き、夢多かりし過ぎした日、学生時代の若き追憶に想いを馳せていただきたい」と、歓迎の辞を述べた。

これに対し、清末副会長はアンニョン・ハシムニカ！と力強くあいさつ。祝辞を述べ、新校舎の建築状況の説明や全国校友石川大会の案内などを行った。定期総会終後は、上杉鷹雄校友（応援団OB）の指導による校歌斉唱、そして、万歳三唱、閉会宣言と移り、懇親会へ。宴が深まるにつれ、日韓校友が歓談に花を咲かせ、会場は和やかなムードに包まれた。余興のカラオケでは韓国の若手女性校友も熱唱。全員が楽しいひと時を過ごした。

引き続き、韓国の伝統や文化を紹介する韓国の家で、



韓国同窓会の役員による手厚い歓待を受ける。テーブルに並ぶ韓国の伝統料理に舌鼓を打ち、日韓の校友が杯を酌み交わした。また、長谷川敏夫校友が毎年、韓国同窓会に写真を送ったり、徐前駐福岡総領事の著書を送るなど、双方の親善に尽力されていることへの

返礼として、朴会長から同校友に記念品が贈呈された。

翌日、一行はソウルから車で約1時間のオドゥ山统一展望台へ。途中、北朝鮮との国境をなす臨津江沿いの物々しい雰囲気に、南北問題の現実を目の当たりにし、展望台から北朝鮮の領土を指呼の間に望む。また、ここには明大法科を卒業した独立運動家で、韓国のガンジーと呼ばれた曹晚植氏（1882～1950？）を顕彰する銅像も建立されていた。

ソウルでの昼食は、参鶏湯の味を堪能。バスで市内を巡った後は、免税店でショッピング。夜は美しい庭園がある焼き肉レストラン・三元ガーデンでカルビや冷麺を満喫するなど、韓国の食文化を存分に楽しむ。



3日目は、お昼に韓国風海鮮鍋をいただいた後、韓国動乱の時、米軍が上陸したところとして有名な仁川の自由公園で休憩。その後、仁川国際空港に向かい、KE781便で無事、帰国。36年にわたり、国内外のツアーを手掛けてきたというベテラン・ツアープランナーの上月武志校友のもと、楽しい旅を満喫した校友は、それぞれに旅の思い出を胸に家路へと向かった。今回の旅に同行した私にとっても、海外の校友と親睦を深めることができた上、福岡の校友の諸先輩方を身近に感じることができ、かけがえのない旅となつた。

◇韓国同窓会校友からのメッセージ 朴景和会長

国は違うが、母校は一緒。こうした交流を通じて、日韓関係が親密になり、さらに母校の発展にもつながると思う。韓国同窓会へは、1人でも多くの福岡の校友に参加していただきたいと思うし、韓国からもぜひ、福岡の総会へ参加させていただきたい。



고당스런 역사선상

金振守青年部副会長

韓国にもいいところはたくさんあるが、日本に学ぶことも多い。今、韓国では若手校友の数も増えている。そこで韓国同窓会の組織づくりだけでなく、これまで以上に、日本との交流を深めたい。そのために、韓国から若手校友を連れていくと考えている。福岡からも1人でも多くの若手に来ていただきたい。

◇参加者の感想

本田博志校友

大学が同じだということで、国が違っても旧知の仲のような付き合いができるのが、何より楽しい。だから、今回も参加した。せっかく、こういう交流が続いているのだから、他の校友にもぜひ、参加して欲しい。

第19回明福ゴルフ会

第19回明福ゴルフ会は平成13年4月25日筑紫ヶ丘ゴルフ倶楽部において、5組19名で開催されました。

西コースから、南コースを回り、光安 力氏（48政経）が1位となられたが、初参加の為優勝の権利がなく、2ア



優勝…岩崎 明弘（昭34法）
準優勝…光 安力（昭48政経）
3位…川口 和隆（昭37法）

ンダーでプレーされた2位の岩崎明弘氏（34法）が繰り上げて優勝となりました。

成績上位の方々は下記のとおり。

ペスグロは川口和隆氏（37法）と有吉正昭氏（44商）のお二人が同じスコアの41、40の81で獲得されました。

表彰式は同倶楽部ハウスで行い、親子で参加の父の佐野暢男氏（30商）がニアピン賞を、ご子息の佐野貞和氏（59工）がドラコン賞を獲得された事や、各々のプレーの評価等で楽しい懇談の場となりました。次回は11月末か、12月初旬に忘年会を兼ねて開催致しますので、皆様方のご参加をお願いいたします。

第33回駿台ゴルフ会

第33回駿台ゴルフ会を6月7日福岡支部の担当でザ・クラシックゴルフクラブで開催しました。梅雨の合間に晴天に恵まれ、絶好のゴルフ日和の中7組26名が腕を競いました。各支部・各学年の混ざった組合せで交流



優勝…松本優三 56商 福岡 38-45-83-12-71
準優勝…村田康雄 53営 八幡 41-43-84-12-72
3位…鳥巣尚吉 32商 福岡 39-46-85-12-73

を深め楽しい一時を過ごしました。56年商学部卒の松本優三氏が84で優勝、ペスグロは35年商学部卒の末廣正雄氏が79で獲得されました。松本優三氏はドライビングコンテストで他を圧倒する飛距離で2ホール共獲得されました。表彰式はクラブハウスで行ない、福岡支部が用意した賞品の他に、各支部から提供された賞品を飛賞などで獲得し、和やかで楽しいゴルフ会でした。次回は秋に久留米支部の担当で開催する予定ですので、皆様方のご参加をお待ち致します。

プリンスキンググロースHD-NET

お目ざめは――

フクオカのセントラル
(市の中心)



セントラルホテルフクオカ

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通4丁目1-2(九電ビル横) ☎092-712-1212

●ご予約 ☎092-712-5489

- 13F／オーロラグランドバス(展望大浴場・サウナバス)
- 4~13F／客室(シングル・ツイン)275室・収容人員370名
- 3F／宴会場・結婚式場・会議室
- 2F／季節料理「しげ富」・純中国料理「蘭蘭」
- 1F／ロビー・フロント・コーヒーラウンジ・駐車場
- B1F／名店街(セントラルスクエア)



ムアン・タイ

旅行記

四泊五日でゴルフプレーアゴアシホテル付きで、13万でどうだという校友の作野氏よりの呼びかけで一行13名、Ki氏夫妻の遅刻で少しやきもきした出発でしたが、Ka氏の機転でなんとか間に合い12時機上の人となりました。ムアン・タイ（自由の国）とみずからタイの人達が呼ぶ様に人情厚く礼儀正しく、のんびりとした時間が流れ良し、酒良し、ホテル良し、治安良しの良い良いづくりで一夜明けて翌日ゴルフ、キャディが3人もついて般様気分、傘ありオシボリあり、日本では考えられない優雅な気分で楽しめました。これでキャディのチップ約六百円なんとも嬉しいかぎりです。Ka氏ショートホールであわやホールインワンかと思いきや一打目チョロで残り約80ヤードをチップインで珍プレーもあり、スコールで30分も中断したり（待ち切れずあがつてしまふ組も

ありました）しましたが、コースも良く整備されていて申し分なく、別働観光組も満足のいくバンコクの三日間だった。なかには十数年ぶりに噴火爆発した休火山もあったとか。しかし翌日のゴルフは三ヶタの大タタキ、あちら立てればこちらが立たず、無理はほどほどに。でも本人は大満足のご様子でした。ツアー中何の心配もなく楽しく過ごせたのは作野氏のお骨折りと氏の若き新しい奥様とクマさん達のお世話があったからだと大変感謝致しております。旅は人との出会いからだと申します。20年代卒一人、30年代卒六人、40年代卒五人の熟年一行は色々な出会いを楽しみ「タイ」という古くから日本と何かと縁があった国をほんとうに短い時間でしたが充分に満足して帰国致しました。一ヶ月後の打上げ会でもこのツアーは今後も年一回のペースで続け様という意見で一致し、ゴルフ好きや旅行好きをもっと誘ってより楽しいツアーにしようという事に決まりました。校友の皆様の参加をお待ちしております。個人的希望としては次回は最低四ラウンドはゴルフを組んで頂きたいと思います。なお現地バンコックで事業を営んでおられる41年卒の校友、藤氏にはゴルフの他色々お世話になりました。誌面を借りてお礼申し上げます。以上タイ旅行ご報告とさせて頂きます。

（平成13年2月8日～2月11日迄）
44年商学部卒 有吉 正昭



2001.2.9 明福ゴルフ会 バンコックゴルフトー

南米ハイライト究極の海外旅行

（五つの世界遺産）

参加者募集中

リオのカーニバル、イグアスの大瀑布、アマゾンの秘境やアンデスの秘境
空中都市マチュピチュ遺跡・ナスカの地上絵・世界最高所のチチカカ湖を訪ねる旅

=旅行期間= 平成14年2月10日(日)～2月24日(日) 15日間

旅行代金 お一人様 780,000円

旅行説明会

期日会場：10月6日(土)午後2:00～4:00 セントラルホテルにて

旅行相談：お問い合わせ先 JTBトラベル九州 TEL(092)732-8811



日本交通公社 代理業
株式会社 JTBトラベル(九州)

顧問 上月武志 (昭和30年商学部卒)

〒810-0001 福岡市中央区天神3-2-18(エキスプレス3F)

TEL: 092(732)8811

携帯電話 090-4474-8742 FAX 092(722)1588



明治大学 創立120周年記念

校友会福岡支部 新年交礼会

皆様の新年会です。今年は娘大ラグビー部OB・元新日本職業ラグビー部監督、齊藤隆氏の講演や歌謡ショー、抽選会の企画を立てております。
初めてご参加の方大歓迎です。心よりお待ちしております。

■日 時 2001年1月23日(火) 午後6時30分より
■会 場 セントラルホテルフクオカ(福岡市中央区渡辺通り4-1-2)
■会 費 7,000円 ※平成5年卒以上及び女性は5,000円

●お問い合わせ 校友会事務局 092-712-1212(セントラルホテルフロント担当:第3)

明治大學歌

白雲亭江に越河当
居奉てたる西人や
種々ア時代の嘘の繪
文化の湖みじきアヤ
道行く経営の家にかふ
明治半の馬車と春昇が安
明治半の馬車と春昇が安

大蔵省販賣課 大蔵省取扱販賣課 テレピロス・松原 TNC施設運営、取扱販賣課 日本民族研究連盟	「TNC施設運営大蔵省販賣 大蔵省取扱販賣課」の合併 緒方 豊吉(元社員) 〒456-0014 愛知県名古屋市中区千種1-33-39 ☎092-521-7226	株式会社不動産株式会社 草薙 麻子 緒方 豊吉(元社員) 〒456-0014 愛知県名古屋市中区千種1-33-39 ☎092-521-7226	百田興業株式会社 百田 孝志 緒方 豊吉(元社員) 〒456-0014 愛知県名古屋市中区千種1-33-39 ☎092-521-7226	清 公信会計士事務所 渡 治男(元社員) 〒456-0014 愛知県名古屋市中区千種1-33-39 ☎092-761-6216	北大校友会福岡支部 小石原 英照(元社員) 〒456-0022 福岡市中央区天神2-26-26 ☎092-761-10521	九州明建会 のお知らせ
古賀 愛人(元社員)	本下 健(元社員) 〒516-0857 熊本県熊本市北区上高野町1-31-2 ☎092-9531-3000	ダートコーヒー株式会社 奥蘭 克彦(元社員) 〒516-0857 熊本県熊本市北区上高野町1-31-2 ☎092-9541-0928	通運 下/下関支店 佐藤 大輔(元社員) 〒757-0016 熊本県熊本市北区上高野町1-31-2 ☎046021-2201	株式会社 J.T.B トラベル九州 川辺了介(元社員) 〒757-0016 熊本県熊本市北区上高野町1-31-2 ☎046021-2201	株式会社 J.T.B トラベル九州 上月 武志(元社員) 佐野 卓男(元社員) 佐野 真和(元社員) 〒757-0016 熊本県熊本市北区上高野町1-31-2 ☎092-737-8811	熊本セミニアーリング株式会社 佐野 卓男(元社員) 佐野 真和(元社員) 〒757-0016 熊本県熊本市北区上高野町1-31-2 ☎092-737-8855
社会保険労務士	森脇 伸也(元社員) 鈴木 貢洋(元社員) 長谷川 敏夫(元社員)	株式会社 横川屋 安永 富士男(元社員)	株式会社 林文郎 林 文郎(元社員)	博多区選舉管理委員 生田 俊明(元社員)	日興證券株式会社 伊藤 文武(元社員)	株式会社 大央
塙崎 正臣(元社員)	〒911-0014 新潟県新潟市西区西新潟1-1 ☎092-8911-1933	〒911-0014 新潟県新潟市西区西新潟1-1 ☎092-8911-1933	〒911-0014 新潟県新潟市西区西新潟1-1 ☎092-7811-0466	生田 俊明(元社員) ☎092-4311-2852	〒911-0014 新潟県新潟市西区西新潟1-1 ☎092-2811-1215	松岡 芳之(元社員)
酒井 美樹 杉 周	大内桂子(元社員) 上杉 鷹雄(元社員)	株式会社 高一晃美 萩原 弘章(元社員)	吉崎 多田法律事務所 君嶋 明弘(元社員)	博多大酒店 吉澤 幸弘(元社員)	太平工業株式会社 木廣 正雄(元社員)	株式会社 TNC施設運営
上杉 鷹雄(元社員)	〒981-2007 福島県郡山市大字下川原1-11 ☎092-661137264	〒981-2007 福島県郡山市大字下川原1-11 ☎092-5511744	〒923-8001 福島県郡山市大字下川原1-11 ☎092-67111331	吉澤 幸弘(元社員) ☎092-1651132229	〒912-0014 新潟県新潟市西区西新潟1-1 ☎092-4311-4671	国友 明徳(元社員)
株式会社 ホンダバーバツ機械	佐々木 義宣(元社員)	株式会社 ミルックス	マイニッケル株式会社 福岡支店 岩田 恵明(元社員)	すたんどーA	イースタン産業株式会社 野口 題四郎(元社員)	株式会社 神道組
佐々木 義宣(元社員)	〒981-2007 福島県郡山市大字下川原1-11 ☎092-66110131	〒981-2007 福島県郡山市大字下川原1-1 ☎092-711-0621	内田 配生(元社員) 岩田 恵明(元社員)	作野 土郎(元社員)	〒912-0014 新潟県新潟市西区西新潟1-1 ☎092-2311-0325	丸山 伸(元社員)
第一経済大学	宇治川 福男(元社員)	株式会社 オフィストゥー	株式会社 三栄印刷株式会社 善 勇治(元社員)	三栄印刷株式会社 谷 古学(元社員)	株式会社 西京銀行貸付サービス 佐藤 洋(元社員)	九州朝日放送
小野 紫繁(元社員)	宇治川 福男(元社員)	倉田 見(元社員)	〒981-2007 福島県郡山市大字下川原1-1 ☎092-2751-0141	〒981-2007 福島県郡山市大字下川原1-1 ☎092-737-7976	〒912-0014 新潟県新潟市西区西新潟1-1 ☎092-1631-3306	二本 清彦(元社員)
明大校友会福岡支部 会員登録	本田 博志(元社員)	株式会社 松本屋 跨木 幸幸(元社員)	北原織造株式会社 井上 康次(元社員)	株式会社 フォーネット	博紫会のお知らせ 赤壁 幸哉(元社員)	明大校友会福岡支部 会員登録
明大校友会福岡支部 会員登録	跨木 幸幸(元社員)	〒981-2007 福島県郡山市大字下川原1-1 ☎092-512-1782	渡辺 貴二郎(元社員)	株式会社 松本屋 松本 順朗(元社員)	城戸 真樹(元社員) 大黒 男一郎(元社員)	明大校友会福岡支部 会員登録
國松 弘(元社員)	朝山 昭男(元社員)	倉元 啓之(元社員)	武藤 健二郎(元社員)	用口 和隆(元社員)	齊藤 博文(元社員)	ビクトラルボトルフリオカ
松尾 善勝(元社員)	荒川 義典(元社員)	北岡 秀雄(元社員)	中島 孝芳(元社員)	大黒 男一郎(元社員)	〒981-2007 福島県郡山市大字下川原1-1 ☎092-661-0010	明大校友会福岡支部 会員登録

平成14年度

新年交礼会・新聞広告のご協賛大募集

今年1月13日、西日本新聞に「校友会福岡支部新年交礼会」ご案内として新聞広告を掲載させて頂きました。協賛広告にご協力いただきました校友の皆様、本当にありがとうございました。お蔭様で、明治大学の校友会の存在を広く社会にPRすることができ、この広告によって10名の方々が初めて参加していただきました。広告の目的は100%達成されました。

又、ありがたいことに、皆様と西日本新聞のご協力により、何がしかの余剰金が生まれ、校友会の貴重な運営費とさせていただくことができました。

この広告を毎年恒例にしたいと考え、来年の新年交礼会告知の広告募集を行います。前回と同様に、企業協賛広告枠2万円と個人名刺広告枠1万円と致します。来年の1

月に掲載する予定です。校友の皆様ぜひ別紙広告申し込みにご記入の上FAXをお送り下さい。ご協力をお願いします。

この広告の目的は第一に、広く社会に明治大学校友会の存在を知ってもらい、新しい校友の輪を広げていくことです。第二は、校友会福岡支部運営費の一翼を担うことです。校友会は年間3千円の会費収入のみで運営しております。大変厳しい経済環境の元、支部運営も厳しい状況にあります。ぜひご理解を頂きたいと存じます。

お一人でも多くの広告申し込みをお待ちしております。
よろしくお願ひ申し上げます。

校友会福岡支部役員一同

校友クローズアップ



九州明建会会長
林 文 郎 氏
昭和31年工学部建築学科卒
株林組代表取締役社長
福岡県福岡市出身

積極的に出席しようという会員が増えるまで、九州明建設会の灯火を守り続けていきたい。

九州明建設会の設立20周年を祝う記念総会が6月2日、開催された。当日は福岡を中心に、熊本、宮崎、長崎などから45名の会員が出席。相互の親睦を深め合った。

同会の発足後、間もなく入会。長らく副会長として会の活動を支え、昨年、山崎前会長の引退を受けて2代目会長に就任した林文郎氏は、会のこれまでの歩みと記念総会について次のように振り返る。

「今回は設立20周年の節目を祝う総会であると同時に、私が会長になって初めての総会となりました。それだけに、どのくらいの参加があるのか気を揉ましたが、記念総会としての体裁も整い、ホッとしています。九州明建設会には現在、287名の会員がいますが、例年総会に出席する会員は50名前後。会員数は増えることも、減ることもありません。そんな中、これまでよく続いてきたなあというのが率直な感想です」

学生時代は建築構造を専攻。卒業後は東京のゼネコンに入社する。「入社後、秋田県の山奥でダムの建設工事に携わりました。大きなものを手掛けたいと思っていた私にとって、ダム建設の仕事はひとつの憧れでしたから、やりがいを感じましたね」

その後、東京本社に配属となり、20代後半まで勤務した後、北九州の建設会社に転職、構造設計を手掛ける。それから家業の土木会社・林組へ。福岡市内を中心に、さまざまな土木工事で実績を重ねる。林氏が仕事上で心掛けているのは“基本を大事にする”ことだ。

「基本を知っているれば、いくらでも応用できますからね。以前、工学部の先生が“今の学生は数学の公式は知っていても、なぜ、そうなるかを知らうとしない。だから応用がきかない”とおっしゃっていた。時代は変わっていますが、原点は変わらないと思っています」

「業界の先行きが、なかなか見えない」と林氏が語るように、厳しい状況が続く建設業界。そこで活躍する会員の中には、いろいろと苦労している人もいることだろう。だが、建築学科の結束の固さは揺るぎない。

「昨年、建築学科創設50周年を祝う記念式典がリバティタワーであり、全国校友会会长が建築学科の結束力に感心しておられた。景気が回復すれば、当会に積極的に出席しようという校友も増えてくるのではないか。それまで会の灯火をしっかりと守っていきたいですね」

明柔会・古賀愛人先輩受勲祝賀会

平成13年4月31日古賀愛人先輩の勲二等祝賀会を明治大学柔道部・明柔会・九州明柔会共催で福岡市の「雅加栄」にて開催しました。受勲に関する先輩の功績は私がご紹介するまでもなく諸兄充分にご承知のことだと思いますが、先輩が戦後大学柔道の復活に努力された功績はあまり知られておりません。簡単にご説明すれば、戦後の日本武道（柔道・剣道）はアメリカの占領政策の一環として学校教育の場（大学・中学等）では禁止され長い空白期間があったのです。そのような状況の中で早く柔道部を有志とともに復活せしめ自らも主将として活躍されました。（柔道部復活までは血と涙の努力がありました）また、他大学に先駆けた柔道部の復活は充実したメンバーで他を圧し、以降全国三連覇を飾ったのです。（そ

の後二期・三期と黄金時代は続く）そしてこの明大を倒そうとする各校の白熱の闘志が、その後の学生柔道復興のエネルギーとなつたのであります。簡単でありますが古賀先輩のあまり知らざる一面を紹介させて戴きました。当日は百瀬柔道部部長を初め、明大校友会福岡支部有志、明柔会神田会長等約150名の参加を得ることができ、盛会裡に終了する事ができましたことを報告申し上げます。なお、私共九州明柔会は九州地区に在住する柔道部OBで結成されている会で会員は約50名前後です。勿論東京地区に本部があり組織化され、それぞれの目的に副って活躍に行動しております。今後もよろしくご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。

平成13年6月22日
九州明柔会会長岩崎 勇（昭和29年政経学部卒）

株式会社 林組

代表取締役 林 文 郎
(昭和31年・工学部建築科卒)

福岡市中央区赤坂3丁目6-35
TEL 092-731-1215
FAX 092-731-1216

株式会社 森一発條

代表取締役 森 泰 播
(昭和33年・経営学部卒)

〒813-0013
福岡市東区香椎駅前3-33-40
TEL 671-1331(代)
FAX 671-1333

すたんどうばーA

〒810-0801
福岡市博多区中洲4-1-24
TEL 092-291-0325

作野士郎
(タイ国名:ビンヨー・スワッティー)
(昭和41年・政経学部卒)

新人紹介

賀詞交礼会の案内広告で、
校友会の裾野も拡大。

昨年から今年（5月時点）にかけて、明治大学校友会福岡支部にご入会された校友はおよそ50名。特に、今年は西日本新聞に新年交礼会の案内広告を掲載したこと、例年を大きく上回る入会者があり、現在も数多くの問い合わせが寄せられています。その中から今回、「明日の校友会を支える」若手会員をクローズアップ。5名の校友にご登場いただきました。

学生時代の思い出が、心の拠り所に。



梅野徹
平成3年商学部商学科卒
マンパワー・ジャパン(株)
博多支店勤務
福岡県飯塚市出身

校友会に入会したのは昨年6月。懇親会の席で「おい、お前」「はい、先輩」と呼びあい、野球やラグビー談義に花が咲く…。卒業して10年が経ちますが、大学時代の思い出が自分の心の拠り所になっていることをしみじみと感じました。現在の仕事は、人材派遣の新規顧客開拓です。一昨年、改正派遣法が施行され、幅広い職種に人材を派遣ができるようになりました。一方、顧客ニーズも多様化。こうした中、今はまだ、目の前の仕事で精一杯ですが、もう少し落ち着けばいろんな機会を利用し、自分の視野や人脈を広げていきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。

歌謡ショーでの花東贈呈役が印象に。



岡部恭東
平成3年経営学部経営学科卒
夜須町商工会勤務
福岡県夜須町出身

学生時代は福岡県学生寮「英彦寮」に在寮。多くの寮生との共同生活で、貴重な経験をしました。現在、夜須町商工会の経営指導員として勤務。地場企業に対して労働保険や税務の助言などを行っています。校友会入会のきっかけは、西日本新聞の案内をみたこと。その時、懐かしい想いが込み上げ、さっそく申し込みをさせて頂きました。賀詞交礼会では歌謡ショーを披露した演歌歌手と同郷という縁で、花東贈呈の大役を仰せ付かるなど、印象深いものになりました。現在、私は英語圏の国で仕事をしたいと考えています。何か、ご助言がございましたら、ぜひお願ひいたします。

今年の賀詞交礼会に飛び入り参加。



木梨善之
平成8年商学部商学科卒
スカイマークエアラインズ(株)
福岡営業支店勤務
福岡県福岡市出身

現在の仕事の内容は、旅行代理店セールス。スカイマークでは福岡—羽田間を破格の航空運賃（9900円～）で運行しています。また、福岡早朝便も就航し、ますます便利になりました。まだ、歴史が浅い会社ですので、多くの方々に弊社のことを知っていただきたいと思っています。もちろん、個人でご利用の際に、私にご用命いただいても結構です。校友会には、今年の賀詞交礼会に飛び入りで初参加させて頂きました。学生時代はあまり縦つながりがなかった私ですが、同じ学び舎で学んだ諸先輩と知り合う機会をもつことができてよかったです。

何かを得られる場であって欲しい。



伊神健雄
平成11年政治経済学部政治学科卒
松山建設㈱勤務。
現在、自民党に所属。
愛知県江南市出身

学生時代は雄弁部に所属し、東京6大学弁論大会をはじめ、各種大会でも優勝を経験。また、在学中に先輩の都議会議員事務所で選挙の手伝いをするなど、秘書業務を勉強してきました。現在は松山まさじ後援会事務所で秘書業務に従事。主に、後援会活動として有権者の皆さまを訪問したり、会合や行事へ出席するといった毎日を送っています。さまざまな方々にお会いでき、多くを学ぶことができるが、この仕事の何よりの魅力。校友会へは今年の賀詞交礼会から参加しました。この集まりが懐かしさを振り返るとともに、新たな出会いの場となり、各人が今後活躍するための何かが得られる場であって欲しいと思っています。

楽しいひと時に、明治でよかった！



川口淳
平成12年商学部商学科卒
九州産業大学企画部広報課勤務
長崎県長崎市出身

旅行が好きで、学生時代はいろんな場所に出掛けました。でも、就職してからは、なかなか時間がとれなくて…。現在、仕事では大学に関する広報業務全般やフォトコンテストの企画・運営などを手掛けています。本学には明治出身の職員や先生もたくさんいらっしゃいます。校友会に入会したのも、OBの1人に勧められたから。平成12年度の定期総会と懇親会では楽しいひと時を過ごし、改めて明治の出身でよかったと思いました。校友の懇親を深めるために、スポーツ観戦や他県の校友会との交流など、たくさんの行事があればいいですね。校友会のHPをぜひ開設していただきたい。そしてネット上で交流していきたいと思います。

平成13年度全国校友石川大会案内

本年度の全国大会は9月15日（土）石川県金沢市において「新世紀・夢みどり石川におこせ紫紺の旗風」をテーマに石川県支部の担当で開催されます。参加ご希望の方は事務局までお問い合わせ下さい。

大会のご案内

日時…平成13年9月15日（土）午後2時から
会場…記念式典 金沢市文化ホール
懇親会 金沢東急ホテル
会費…本人 12,000円
同伴者 8,000円

高校別合格者

高 校 名	受験者	合格者	高 校 名	受験者	合格者	高 校 名	受験者	合格者	高 校 名	受験者	合格者	高 校 名	受験者	合格者
筑紫ヶ丘	61	25	筑紫女子学園	32	7	中村学園三陽	20	4	福岡中央	5	2	伝習館	7	1
筑大深	100	20	新宮	14	6	宗像	17	4	八幡	8	2	東海大第五	5	1
西南学院	67	17	城南	24	6	朝倉	14	3	八女学院	9	2	豊津	6	1
福岡國	48	15	筑前	11	6	九大附属	17	3	北九州	1	1	博多女子	1	1
明善	33	14	三池	17	6	久留米工大附属	10	3	九産大九州	5	1	柏陵	2	1
修業館	42	13	嘉徳	20	5	戸畠	8	3	九州女子	2	1	福岡女学院	4	1
筑紫	35	12	久留米大附設	15	5	東筑紫学園	33	3	小倉西	6	1	福岡雙葉	7	1
東福岡	50	11	泰星	26	5	京都	14	3	小倉南	4	1	福岡撫鶴	8	1
小倉	29	10	福岡西陵	7	5	武藏台	4	3	真誠館	1	1	福翔	4	1
筑陽学園	22	9	明治学園	19	5	春日	7	2	西南女学院	6	1	北筑	3	1
東筑	27	8	中村学園三陽	13	4	鞍手	10	2	須西敬愛	21	1	明光学園	4	1
												八女	3	1

平成13年の福岡県内の明治大学受験者は、1,031名。合格者は259名でした。

編集後記

校友の皆さま、残暑お見舞い申し上げます。

今回も無事、8号となる支部だより発行することができました。これも一重に、校友の皆さまのご支援によるものと、心より感謝申し上げます。特に、今回は多くの校友から寄稿を頂くことができ、充実した誌面をつくることができました。本当に、ありがとうございました。

いうまでもなく、本誌は校友の皆さまのご協賛によって支えられています。すでに、編集委員会では次号（2001年12月末発行）の企画も進行しているところです。時節柄、皆さまにおかれましても大変な面もございますでしょうか、次号につきましても何卒、ご協賛のほどをよろしくお願い申し上げます。特に、新規でご協賛をい

ただけるところがございましたら、事務局あてご一報をいただければ幸いに存じます。

また、本誌でもご案内の通り、2002年1月に予定しております新年交礼会の開催告知の新聞広告の準備も進めています。こちらの名刺広告へのご協賛は9月下旬から10月上旬まで受け付ける予定です。校友の皆さまにはお願いことばかりで大変恐縮ですが、よろしくお願い申し上げます。

編集委員長 上杉鷹雄（昭和33年商）
会計 野口順四郎（昭和41年法）
事務局長 矢谷学（昭和50年法）
委員 二木清彦（昭和52年政経）
本田博志（昭和52年法）
齐藤博文（平成元年文）

機能だけではなく、
快適という基準
今からのまちに必要だと思う。
誰もが感じる気持ちよさ
これからもいろいろなところで
カタチにしていきたい。



いつも人が
発想の原点。

株式会社 松本組

代表取締役社長 松本優三（56年商学部卒）

[本社] TEL 012-0054 福岡市東区馬出1丁目1番19号 TEL 092-651-1031(代)